

「分校の窓から世界が見える」



令和2年度 マンスリータイムズ 7・8月合併号

海南高校美里分校

美里分校の新しい生活様式

6月15日(月)から通常登校に切り替わり、全校生徒が揃っての学校生活が始まりました。1年生もクラブに入部し先輩からの指導を受けたり、合同授業や行事等で上級生と親睦を深めたり、交流の機会が増えてきているようです。

しかし、一方で新型コロナウイルスの収束の気配はなく、当分の間は感染リスクを下げるための取組を続けながら、学習活動や学校生活を継続していく他はありません。例年美里分校で行われている様々な行事も、延期や中止をせざるを得ない状況が続いています。

こうした中でも、できる工夫と感染防止対策を行った上で、実施が可能と判断できる行事等については積極的に実施し、幅広く学びの機会を創り出していきたいと思えます。

通常登校に戻ってからの、美里分校の様子を紹介します。

花いっぱい運動

7月15日(水)



今年は梅雨の期間が長く、各地で大雨による被害に見舞われました。美里分校で例年取り組んでいる『花いっぱい運動』も、警報発令による臨時休校により、予定を1週間遅らせての実施となりました。今回は100株の花を全校生徒で植え、後日プランターを近くにある診療所と郵便局に贈り届けました。

進路指導対策

今年度は学校の始まりが大幅に遅れましたが、3年生にとって進路決定を遅らせるわけにはいきません。学校再開後、美里分校では進路決定に向けた様々な取組を実施しています。就職希望生は、就職活動や「仕事」に対する正しい知識を身につけ、早期の進路決定に結びつけてください。

- 6月11日(木) 進路ガイダンス (全学年)
- 7月31日(金) 就職ガイダンス (3年生)
- 8月 3日(月) ハローワークとの面談
(3年生就職希望者)
- 8月 7日(金) 就職対策セミナー (3年生)



就職ガイダンス

就職対策セミナー

学習活動

通常登校に戻ってからも、1学期中間考査の中止や夏期休業期間の短縮、調理実習などの感染リスクの高い学習活動の実施を見合わせるなど、新型コロナウイルスの学習活動への影響は少なくありません。また、感染防止のためにマスク着用を求める一方で、高温期には熱中症への対策も求められるなど、手探りで学習活動を続けています。

美里分校では、毎日の消毒や健康観察など、新型コロナウイルス感染防止対策を継続して行うとともに、再び生徒の学習が止まることのないよう、第2、第3波に備えた双方向オンライン授業の実施に向けた取組を進めています。



オンライン授業のための Zoom 講習会

クラブ活動

1年生が新たに加わり、今年度のクラブ活動が始まりました。対外的な大会やイベントへの参加等はまだまだ困難な状況が続いていますが、各クラブは地道に練習や作品制作等に取り組んでいます。

太鼓部では、外部指導者の山本良子先生やOBが度々美里分校を訪れ、部員への指導をいただいています。9月の県総合文化祭や11月の近畿大会に向け練習を重ねています。

放送部は、新型コロナウイルスの影響でWEB開催となった全国高等学校総合文化祭高知大会に作品参加した他、現在、11月の県総合文化祭に向けた作品制作を行っています。

美術部も美里分校の文化祭で発表する作品を制作中です。



太鼓部の練習の様子



クラブ壮行会（太鼓部・放送部）

学校説明会

8月22日(土)

例年夏期休業中に実施している中学生向け学校説明会が、2学期最初の週末に、美里分校の視聴覚教室で行われました。6校8名の中学生と保護者・引率教員等併せて27名の参加がありました。

参加者は、本校の概要や教育活動、卒業後の進路等の説明に熱心に耳を傾け、通学バスやクラブ活動、補習のことなど多くの質問をいただきました。説明や施設見学の後、体育館で太鼓部の演奏を披露して学校説明会は終了しました。参加してくれた中学生が美里分校での学校生活に興味を持ってくれることを楽しみにしています。



説明会の様子（教務部）



（進路指導部）

学校施設見学



太鼓部演奏披露

9月の主な行事

11日(金) 月例漢字テスト

12日(土)・13日(日) 県高等学校総合文化祭郷土芸能部門

16日(水) 学校見学会(和歌山信愛短期大学)

24日(木) 2学期中間考査発表

18日(金) 体育祭

25日(金) 生徒会役員改選